人生の節目を迎えたら生涯設計を

国民年金基金

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合・三好勝専務理事に聞く

神奈川新聞 広告特集

欧州の金融危機や円高など世界的な不況が続く中、将来に不安を感じる人や資産をどう運用したらよいか悩んでいる人は多いはず。そこで今注目されているのがファイナンシャルプランナー（FP）です。生涯収入や将来予測される支出などから「ライフプラン」（生涯生活設計）を策定し、さまざまなアドバイスをしてくれます。神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合の三好勝専務理事に話を聞きました。

神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合の三好勝専務理事

老後資金は生涯設計の大きな要素 生きがいや目標明確にして備えを

―神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合（KFP）とはどのような団体なのでしょうか。

三好　当組合は神奈川県から認可を受けた唯一のファイナンシャルプランナー（FP）事業協同組合です。2000年に前身が設立され、03年に神奈川県から認可を受けて現在の名称に改称しました。FPは米国で1980年代に生まれた資格で、医師や弁護士とともに「友人にしたい職業」として人気を集め、日本でもバブル時代に誕生しました。現在、全国で約28万人、県内には約2万人います。FPは保険会社など金融商品を扱う企業に属している場合が多く、個人で活動している方は少数です。当組合には現在、個人で活動している独立系FPを中心に64人が所属しています。

―主にどのような活動をしているのですか。

三好　米国での誕生当初やバブル期は資産運用に重点を置いた活動をしていたFPですが、当組合では活動の軸足をライフプランにおき、当組合のキャッチでもある「安心で豊かな暮らしのアドバイザー」になるよう心がけております。企業に属していると自社商品を中心に勧めがちになるのですが、当組合では独立系FPが多いので「公正中立」をモットーに一般消費者サイドに立った視点でFP事業を行なっているのが特徴です。また、FPの業務は広範囲な領域に及ぶため、弁護士や司法書士、税理士など各分野の専門家との連携も必要になります。各専門分野のつなぎ役としての役割も担っています。

漠然とした将来の不安解消へ 夢や希望を資金と共に具体化

―ライフプランとはどのようなものでしょうか。

三好　簡単に言えば、生活設計のことです。働くこと、結婚や家族のこと、子どもの教育、自分の生きがい、住むところなど各個人の理想とする将来像を計画します。誰もが自分の将来を漠然とは考えているわけですが、私たちは資金的なことも含めてより具体的に考えるお手伝いをしています。ライフプランを通じて、自分の夢や希望を具体化したり、漠然とした不安を明確にして対策を立てることなどができるのです。

―ライフプランの検討は何歳ぐらいから始めたらよいのでしょうか。

三好　年齢的なことより人生の大きな節目を迎えたとき、あるいは先行きに不安を感じたときに検討することをお勧めします。例えば、間もなく結婚される方、子どもが生まれる方、住宅を購入しようと考えている方、退職や転職される方、セカンドライフに不安な方などです。早いうちから始めた方が有利なことは多いですが、40代や50代でも遅くはありません。その年齢に見合ったライフプランを作成すればいいのです。

退職後は健康、生きがい、経済のバランスが大切

―検討・作成するにあたり、重要なポイントは？

三好　重要なのは自分は将来何がしたいのか、生きがいや目標を明確にすることです。自分で書き出したり、私たちと話をすることで考えが整理でき、自分自身が気づいてなかったことや新たな発見にもつながります。その上で資金的な検討を加え、より具体化していくことが大切なのです。

人生の3大資金は住宅、教育、老後にかかる費用なので、ライフプラン上は当然この3つが重要なポイントになります。在職中は仕事や結婚していれば家族が生活の中心ですが、老後は自分や配偶者が中心になります。リタイア後は特に「健康」「生きがい」「経済」のバランスが大切で、どれを欠いても安心で豊かな生活を楽しめません。「お金があればこうしたい、あれもしたい」ではなく、「何をしたいか」が先にある点を大事に考えております。

また、一度ライフプランを作ってそれで終わりにするのではなく、数年に一度は計画を見直していくことも大切です。自分を取り巻く環境や経済状況は常に変化しているので、それに合わせてプランを調整していかなければなりません。

年金は負担割合や給付内容、税制優遇措置など総合判断を

―老後資金というと年金が重要になりますが、それだけで足りるのでしょうか。

三好　会社員の場合、老後の資金の約70％を占めるのが年金で、豊かな老後を過ごすためには年金に加えて約3千万円が必要とされています。年金以外の不足分を補うのが蓄えた資産であり、私的年金などです。年金には さまざまな種類があるので、それらのメリットやデメリットをよく考え、自分のライフプランに合った年金を選ぶ必要があります。

特に厚生年金ではない自営業やフリーランスの方は保険料の負担割合、給付内容、税制優遇措置などを総合的に判断しなくてはなりません。優先順位をつけるならば、最上位に位置するのは公的年金の仲間である国民年金基金でしょう。掛け金は加入年齢によって異なるので、若いうちに加入したほうが掛け金は安く受給額は多くなります。できれば35歳くらいまでの加入が望ましいと言えます。

国民年金のように「現役世代が高齢者を支える」という仕組みではなく、自分で老後資金を積み立てていく仕組みになっているので安心感があります。掛け金にも受け取る年金にも税金の控除が優遇されているので、節税効果も大きいのです。給付保証期間があるタイプを選択することができ、万一受給前に亡くなったとしても遺族への支払いが約束されているのも安心です。

当組合ではこうした年金の加入についてはもちろん、さまざまな角度からその人に合ったライフプランの提案をさせていただいています。結婚や退職などライフイベントを控えた方など気軽に相談に来てください。

●国民年金基金受給者の声●

もっと若いときから加入できれば良かった

国民年金基金には知人に教えていただいたのがきっかけで加入しました。15年ほど前、夫と2人で電気関連の工務店を営み、それなりに景気も良かった時代です。節税対策も考えていたところ、国民年金基金の掛け金が税金の控除対象になって、個人事業の私たちには最適と分かり、夫と2人すぐに最大の掛け金で加入しました。

不安定な個人事業なので、老後の準備にも以前から関心がありました。若いときは多少の苦労にも耐えられますが、年を取って惨めな思いはしたくないですからね。私たちは50歳を過ぎて加入したのですが、年金を受け取るようになった今でも、もっと若いときにこの制度があれば良かったのにと思っています。若い世代の人にもぜひお勧めしたいんですが、入っていないのは制度や仕組みを知らないからではないでしょうか。もっと色々な方法でみんなに知らせて行くことが大切だと思います。

夫は本当に仕事一筋で趣味らしい趣味もないので、仕事を辞めたらキャンピングカーでも買って全国を回ろうか、などと話しているんです。そのときには年金の有難さが今よりもっと分かるかもしれません。

二野宮雅江さん（川崎市在住）

将来は夫婦で全国を旅してみたいと話す

ライフプラン作成の流れ

- ライフデザインの整理
- ライフイベント表の作成
- ファイナンシャルターゲットの設定
- 現在の家計の収支状況を把握
- 予想キャッシュフロー表・家計バランスシートを作成
- 分析・問題把握
- 対策
- 実行
- 定期的な見直し

※ライフデザインの整理とは人生の上で大切にする考え方や働き方、家族構成やマイホームの形態、老後の生きがい・趣味などを整理すること
※ライフイベントとは結婚や子どもの誕生、マイカーやマイホームの購入、退職など大きな出費が見込まれる出来事のこと
※ファイナンシャルターゲットの設定とはいつ、どれくらいの資金が必要になるかを目標設定すること

●ライフプランのお問い合わせは
神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合
☎ 045-315-0121　URL http://www.fp-kanagawa.com

備えてあんしん ローゴヨーイ・ドン！ 老後用意

私も加入しています！

貫地谷しほり

老後までトク
●掛金は全額所得控除
●掛金は自由に設定

老後からラク
●基本は終身、だから一生涯お受け取り
●万が一の時は一時金も

掛金の負担が少ない若いときから、ぜひご準備ください。

今・・・頑張る！
◎掛金はずーっと、一定！
毎月の掛金は、給付の型・口数・加入時年齢・性別によって決まり、60歳まで変わりません。
◎掛金は変更できる！
掛金は途中で増額することや、減額または払込みを一時停止することもできます。
◎税金が軽減される！
掛金は全額社会保険料控除になるので、所得税や住民税が軽減されます。

そして・・・将来！
◎年金額がわかる！
加入したときに、将来受け取れる年金額が確定するので、生活設計がしやすくなります。
◎受け取る年金も控除対象！
将来受け取る年金も、公的年金等控除の対象となります。

自営業者、フリーランスの方など、国民年金の保険料を納めている60歳未満の方（国民年金の第1号被保険者）がご加入できる公的な年金制度です。

今と未来に向き合って
神奈川県国民年金基金
フリーダイヤル 0120-65-4192
〒231-0063
横浜市中区花咲町1－5 第一東商ビル4階
TEL.045-242-1907　FAX.045-242-1909